

「ジンジログ小屋」運営への提案

❖ 「ジンジログ小屋」運営における4つの問題点

「ジンジログ小屋」が建設されて以来50数年が経過した。小屋は現役とOB会が中心となり、運営されてきた。従来から、運営について幾つかの問題点が指摘されてきたが、現在、これら問題の解決が避けられない事態となってきた。主な問題は下記の通りである。

● 山小屋運営・維持管理費用の不足

山小屋の運営・管理費は、主にOB会の会費にたよってきた。小屋の老朽化と共に運営・維持管理費用は増大し、現状ではOB会費だけでは大きく不足する事態となっている。2020年現在、OB会員は約300名である。一方、2020年の会費納入者は約半数の154名である。OB会費納入者数を増やし、OB会収入を上げることが喫緊の課題である。

● 小屋の利用促進

山小屋の利用は、現役による新人部員歓迎会や山小屋ワーク合宿、山小屋でのOB会、および関係者が主体である。しかし小屋の利用頻度はわずか数回/年に止まっている。利用にあたって、利用者から2千円/人を徴収しているが、2020年の利用収入はわずか5万1千円であった。

一方山小屋にかかる管理費は、用地借用料や管理費などの必要最小限の経費は40万円/年で、資金はOB会に頼っている。OB会収入は不足で、山小屋を正常に機能するための小屋の修繕は後回しになっている。山小屋の利用形態の工夫や利用率の拡大が待たれる。

● 山小屋修繕費用の確保

年々老朽化速度が著しく、毎年小規模の修繕は適宜行っているが、屋根や土台やトイレなど大掛かりな改修箇所も多い。その修繕費用には5百万円程度が必要であろう。現状のOB会費のみではその費用は負担できない。

現在のOB会費とは別枠で徴収（特別枠）を考える必要がある。長期に特別枠の徴収を継続することは無理があり、短期間(2年程度)で修繕に必要な額を集める必要がある。

● 山小屋撤去費用の確保

将来、山小屋は撤去することになる。山小屋建設当時は撤去は考えておらず、その予算措置は全く考えていなかった。撤去は、廃材の処理費や現状復旧費で、さらに環境問題も絡み、5百万円程度が必要と試算される（OB会報告より）。OB会がその費用を捻出することになる。現在のOB会費は3千円であるが、近い将来（特別枠徴収後）OB会費を増額することは避けられない。

1. OB 会費納入会員の拡大

先に述べたように、2020 年現在支払いに応ずる会員は 50%以下である。これを 70%～80%（最終的に 230 名程度）に拡大し、そして修繕工事終了の 3 年後に会費を 3 千 5 百円に増額すれば、山小屋撤去費の 5 百万円は 15 年未満で確保できる。そして、事故が発生した場合（事故対策費用は必須）にもこの金は一時的に転用可能である。

OB 会員拡大方法は、各卒業年度に複数の責任者を指名する。責任者には、会費支払い時期にその年度の OB 会員とコンタクトを取ってもらい、会費納入を直接お願いする。OB 会執行部は各年度の責任者に会費支払い状況を適宜連絡し、会費納入に便宜を計る。

目標支払い OB 会員数：

2022 年度：160 名

2023 年度：180 名

2024 年度：200 名

2025 年度：230 名

注、上記 OB 員数で OB 会収入と特別徴収金額を計算している。

2. 山小屋利用の促進案

2020 年の山小屋利用徴収額は 5.1 万円である。おそらく山小屋の利用日数は年間で 10 数日であろう。利用可能期間は無雪期であろうから、年間 7 か月（210 日）は小屋利用が可能で、現状はその期間の 10%以下の利用率である。小屋利用の目標金額を 15 万円程となるよう努力したい。

利用率の拡大を計るには、(1) 山小屋の整備、(2) 周辺環境の整備、が欠かせない。

A. 山小屋の整備：

(1) アプローチ道の整備と簡易駐車場の整備

望月町と交渉し、無償でアプローチ道路と超簡易な駐車場を整備してもらおう。ワングルは遊歩道の整備や指導票の整備を行う。山小屋を無償で利用してもらい、庭には休憩所やベンチ(望月自然の家利用の子供たちが利用できる)などを設け、トイレも利用してもらおう。

(2) 小屋の屋根、炊事場、トイレ、などの整備（清潔感が第一）

(3) 薪の十分なストック

(4) 炊事器具の買い替え

(5) 小屋内にヘビの抜け殻が多い。ヘビの駆除対策

B. 有料山小屋利用者の拡大：

- (1) 家族と行く場合、OB 会員の山小屋利用の無料化
- (2) 民間山岳団体など、他の団体の山小屋利用の許可

C. 現役部員の積極的な山小屋利用

- (1) 山小屋利用は、定期的に使用することにより良い状態を維持しやすい。現役部員が複数回の合宿が手っ取り早い方法であろう。

3. 山小屋修繕費の確保

山小屋の修繕費は、通常の OB 会費とは別会計で徴収する。各卒業年度の責任者は、その年次の不足分が生じた場合は（OB 員数の 70%～80%以下の場合）その不足分を補填する。2022 年度から徴収を開始しその期間は 2 年とする。

徴収額計： 200 万円/年

注、徴収額は：

65 才以上 : 10,000 円

60～40 才 : 13,000 円

40 才以下 : 10,000 円

繰越金：130 万円

2 年後の徴収修繕費：200 万円 x 2 年 + 130 万円 = 530 万円

工事期間を 2 年とすれば、2023 年度には工事を開始し、その翌年度の 2024 年には工事を終了することができる。

4. 山小屋の撤去費（および事故対策費）の確保

山小屋撤去費は、OB 会費から捻出する。OB 会費は、山小屋修繕工事終了後に現行の 3,000 円から 3,500 円に値上げする。山小屋利用収入と合わせ、会の収入は 100 万円/年程になる。

山小屋修繕費は定期的に必要で、この費用（年平均 25 万円程度とする）と OB 会運営費用（30 万円/年程度）を必要最小限の支出とすれば、50 万円/年程度が将来の山小屋撤去（および事故対策費）として積み立て可能で、必要な目標金額 500 万円は 15 年程で達成できる。至近の時期に山小屋を修繕すれば、山小屋のライフタイムはその後 20 年以上あるであろうから、目標達成時期が 15 年後でも問題ないと思われる。

事故対策費の出費が必要な場合は、この中から使用し、その分目標額達成時期は遅くなる。山小屋撤去費の積み立ては、下表のように計算される。

撤去費&事故対策費積立金

| 年 | OB 会員 (人) | 繰越金 (円) | OB 会費 (円) | 収入 (円) | | | 支出 (円) | | | 積立金 (円) | 撤去費 & 安全対策費 (円) |
|------|--------------|------------|--------------|---------------|--------------|---------|-------------------|-------------------|---------|------------|--------------------------|
| | | | | OB 会収入 (円) | 小屋利用費 (円) | 小計 | 会の一般 支出 (円) | 山小屋 修繕費 (円) | 小計 | | |
| 2021 | 160 | 300,000 | 3,000 | 480,000 | 100,000 | 880,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 330,000 | 330,000 |
| 2 | 180 | | 3,000 | 540,000 | 100,000 | 640,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 90,000 | 420,000 |
| 3 | 180 | | 3,000 | 600,000 | 100,000 | 700,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 150,000 | 570,000 |
| 4 | 200 | | 3,000 | 660,000 | 100,000 | 760,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 210,000 | 780,000 |
| 5 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 100,000 | 905,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 355,000 | 1,135,000 |
| 6 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 1,540,000 |
| 7 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 1,945,000 |
| 8 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 2,350,000 |
| 9 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 2,755,000 |
| 2030 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 3,160,000 |
| 1 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 3,565,000 |
| 2 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 3,970,000 |
| 3 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 4,375,000 |
| 4 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 4,780,000 |
| 5 | 230 | | 3,500 | 805,000 | 150,000 | 955,000 | 300,000 | 250,000 | 550,000 | 405,000 | 5,185,000 |